



平成 25 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社フェヴリナホールディングス
代表者名 代表取締役社長 松浦 正英
(コード番号 3726 東証マザーズ)
問合せ先 管理本部長 熊本 昭俊
(TEL. 092-720-5460)

営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 25 年 4 月 26 日付「子会社の第三者割当による新株式発行に伴う子会社の異動に関するお知らせ」及び平成 25 年 6 月 27 日付「持分法適用関連会社における第三者割当増資に関するお知らせ」で公表しておりましたとおり、株式会社ソフトエナジーホールディングス（以下、「SEH」といい、同社の子会社と併せて「SEグループ」という）による第三者割当増資により、当社の持分比率が低下したため、持分法適用関連会社へ異動いたしました。

これらに伴う会計処理の結果、特別利益及び特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容について

(連結)

上記のとおり、SEグループは連結子会社から持分法適用関連会社へ異動いたしました。これにより、平成 25 年 9 月期第 3 四半期連結決算におきましては、SEグループの損失の計上に伴い、持分法による投資損失 20,145 千円を営業外費用として計上いたします。

2. 特別利益の内容について

(連結)

上記のとおり、SEHによる第三者割当増資に伴い、当社の持分比率が低下したことにより、SEグループは連結子会社から持分法適用関連会社へ異動いたしました。これにより、平成 25 年 9 月期第 3 四半期連結決算において、持分変動利益 262,393 千円を特別利益として計上いたします。

3. 特別損失の内容について

(連結)

第 3 四半期連結決算において、SEグループが持分法適用関連会社へ異動したことに伴い、貸倒引当金繰入額 94,280 千円を特別損失に計上いたします。これは、第 2 四半期連結累計期間までは連結相殺されていたものが、持分法適用へ異動したことに伴う会計処理によるものであります。

(個別)

第 1 四半期個別決算において、SEHに対する債権に関しまして、貸倒引当金繰入額 237,727 千円を特別損失として計上しておりましたが、その一部について繰上返済等を受けたことにより、第 3 四半期連結決算において、貸倒引当金繰入額が 57,633 千円減少しております。

4. 今後の見通し

本件に伴う平成 25 年 9 月期の業績に与える影響につきましては、現在、精査中であり、業績予想の修正を行う場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上